

**研究開発部門紹介**名古屋大学 理工科学総合研究センター  
**エネルギーシステム(中部電力) 寄附研究部門**

名古屋大学理工科学総合研究センターにおける、エネルギーシステム寄附研究部門は、中部電力の寄附により、平成8年4月に第1期が発足致しました。本寄附研究部門の創設により、大学と産業界との連携に基づく機動的、弾力的な研究の実施が期待されています。本寄附研究部門では、グローバルな視点からエネルギー・環境問題を総合的に評価・解析し、将来の効率的・環境保全的・経済的なエネルギーシステムを提案するとともに、要素技術を開発および最適化することを目的としています。現在は、12年から4年間の予定で第2期の活動に入っています。

現在の研究課題(第1図)は、エネルギー源の多様化、環境問題、コスト低減などの次世代電力システムの大きな問題に対して、再生可能エネルギーの利用と運用方法、分散電源と大容量発電との協調運用、パワーエレクトロニクス技術を活用した電力輸送の高效率化、大規模電力システムの安定化制御の研究開発に取り組んでいます。

なお、研究活動のほかに情報発信として、シンポジウムや公開見学会なども計画して推進されています。13年度は、

- 13.7.6 シンポジウム「エネルギーインフラにおけるシステムコーディネーション」  
...電力システムのシステムコーディネーション、分散型電源導入におけるシステムコーディネーション、製鉄所周辺区域への熱供給の取り組み、住宅におけるエネルギーの創・省・消のコーディネーションと4つの講演
- 13.10.10 「家電製品のリサイクル」の公開見学会  
...グリーンサイクル株式会社の名古屋市港区工場内を見学
- 14.1.22 「次世代型都市ゴミ処理プロセス」の公開見学会  
...豊橋市資源化センターの廃棄物ガス化溶融発電システムを見学

が実施されました。



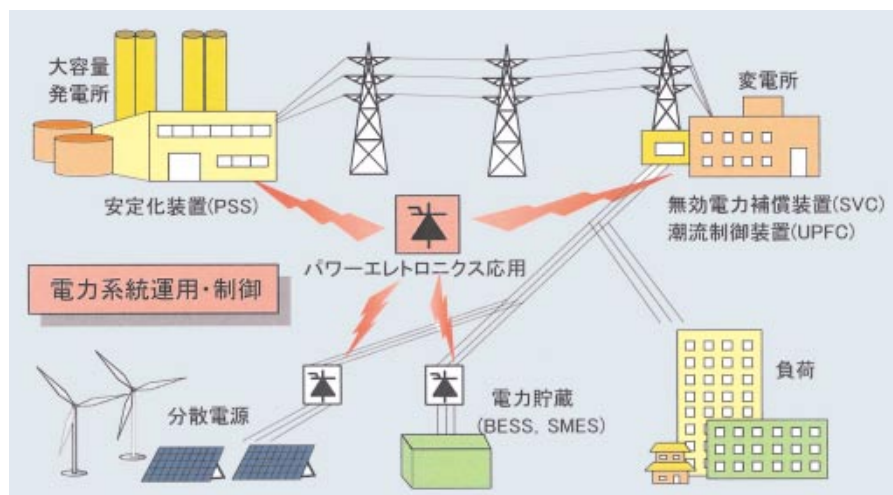
2001年7月6日 名古屋大学シンポジウムでシンポジウム「エネルギーインフラにおけるシステムコーディネーション」会場



2001年10月10日 公開見学会「家電製品のリサイクル」グリーンサイクル株式会社工場にて



豊橋市資源化センター



第1図 研究課題



2002年1月22日 公開見学会「次世代型都市ゴミ処理プロセス」豊橋市資源化センター会議室にて



名古屋大学/横水康伸氏  
yokomizu@nuee.nagoya-u.ac.jp



名古屋大学/ウカイ氏  
wukai@cirse.nagoya-u.ac.jp